



# おきなわ



阿波連ビーチ

沖縄県土地家屋調査士会





## 会長挨拶

引き続き、よろしくお願いいたします

久高 兼一

皆さん、こんにちは。この原稿を書いているのは2月末で、新執行部が発足して9カ月が過ぎました。もう5月の定時総会を考える時期になり、時間の経過の早さに驚きを感じています。

お陰様で、今年度の事業はほぼ計画通りに消化が進んでいます。謹んで皆様のご理解とご協力に感謝いたします。

また、執行部、事務局を含め一生懸命に会務にはげんでいます。現在は、年度末で業務が多忙な中にもかかわらず、今年度の事業総括や次年度に向けて計画を練っているところです。是非とも褒めてあげてください。

今年度は計画した2回の業務研修会開催の他、知名度向上と社会貢献としての無料相談会の実施、絵本の配布に琉球国之図と伊能図の展示会の共催など多々の事業がありました。

その他、急遽2回の研修会を実施し、10月の「沖縄の地籍調査の変遷」では当会の諸先輩方の戦前戦後の貴重なお話しが聞けました。1月の前公証人の新井克美先生の「境界について」はユーモアを含めて、司法・行政・立法の各機関を御経験されたお話しと当会顧問弁護士の平良卓也先生の「境界確定訴訟事例等について」は境界確定訴訟実状をお聞きできてこちらも貴重な内容でした。

次年度においても皆さんの意見も取り入れつつ事業を計画していきます。会では年に4回の理事会と5回の常任理事会を開いております。構成員の理事は各支部より推薦で出ていますので、執行部へご意見等の際にはご活用をお願いします。

近々の報告として、第42回沖縄桐友会では法務局より当会や司法書士会を含めた実務の打ち合わせを持ちましょうとの申出がありました。当会も実務が円滑に進むよう対応します。

加えて、4月より消費税額が8%に上がりますので、連合会の請求書と領収書の新しい様式を用意します。各自事務局にてご購入されますよう、お願いします。

昨年、土地家屋調査士の日の7月31日に実施しました当会主催の「土地の境界トラブル相談会」について、今年も昨年同様の実施で3月の第2回支部長会議で各支部長へ呼び掛けます。

さて、ご存じの通り連合会も新体制でスタートしました。定時総会、2回の全国会長会議にも初めて出席しました。毎回の提示される事業内容と資料の多さにびっくりさせられます。また、会議中の各会会長の皆さんも積極的に質問や意見を述べ、熱意が伝わってきます。私も、皆さんへ内容をお伝えできるように努めております。

今のところの連絡事項は調査測量実施要

領の追録の「筆界特定制度」と「ADR」の分野が加わり年度内に配布することや今年10月から始まるオンライン申請の電子証明書の更新の手続きなどの周知の事項がありました。改訂を予定しています規則第93条の不動産調査報告書については時期が定まっていません。決まり次第に対応します。また、当会も含め8県で構成されます九州ブロック協議会は10月に各部担当者会同、2月に新人研修が共に今年度当番会の所在する佐賀県で行われました。各部担当者会同は6部門開催し、当会の副会長や各部の部長、理事も出席されて活発な意見交換が行われました。内容については当会のホー

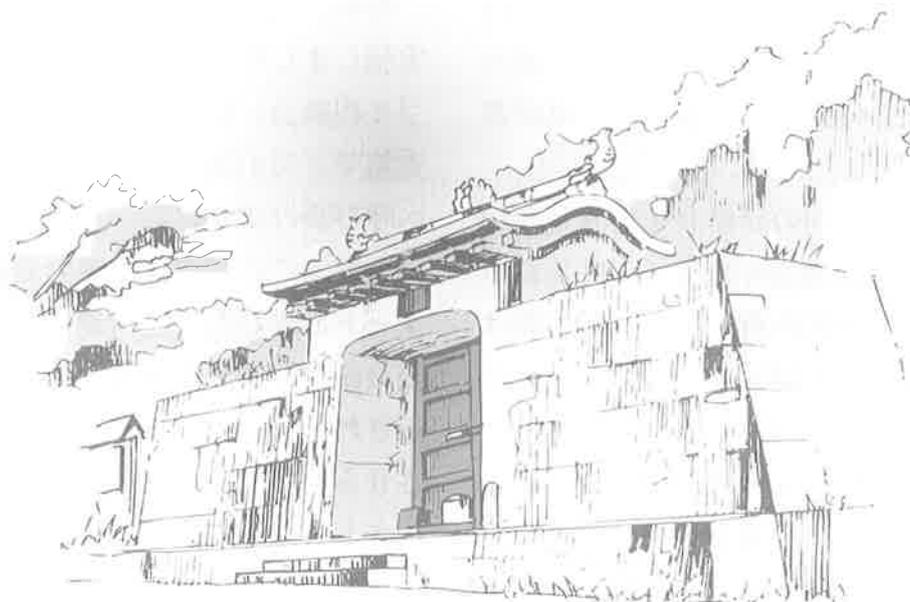
ムページに貼付していますので、そちらをご覧ください。

新人研修の方は九州八県で40名、当会から1名が参加し、3日間で研修や交流を含めて得るものが多かったようです。

次年度の計画案も会長会議で計画し定時総会に諮りますが、今年もゴルフ大会を含めてご協力の方をお願いします。

5月23日の第50回定時総会まで2カ月余り、執行部はそれに向けて頑張っています。

当日は会の発展のため、皆様のご質問、ご意見を賜りますので宜しくお願いします。



# 琉球国之図と完全復元伊能図フロア展!

期 日 平成25年11月6日(水)～11月11日(月) 午前10時～午後6時  
 場 所 沖縄県立武道館アリーナ棟



フロア展会場の様子



琉球国之図のそばには大正時代と現在の沖縄本島の地図が展示され来客者が集中しました

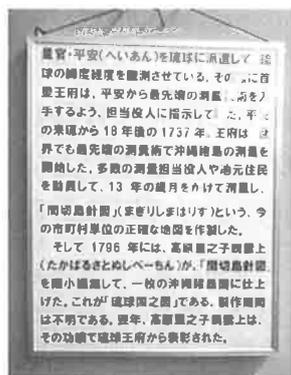
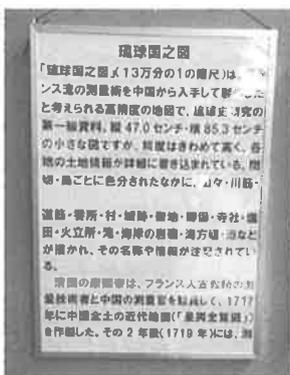
平成12年の「伊能ウオークと伊能図展」以来の今回のフロア展は、主催の琉球新報社が創刊120周年を記念して、開催されました。

アメリカ議会図書館で発見された伊能図も合わせて全図がそろい、琉球国之図も含めると47都道府県の古地図がそろったはじめての展示会で、フロア展の目玉は尚財団(琉球王朝時代の尚家の個人遺産を管理)が所有する「琉球国之図」が、一般初公開された事にあります。

沖縄県民も存在を知らない方が多い、門外不出の日本国宝級の古地図を忠実に再現した原寸大複製図(撮影禁止)と伊能大図と同縮尺に拡大されたフロア図が展示されました。

当会も共催としての出来る関わりを主催者の担当者と打合せ、新聞の「琉球国之図展と完全復元伊能図フロア展」の開催と特集記事の下の名刺広告を載せていただけないかとの要望があり、枠サイズが縦5.6センチ×横2.3センチでチケット10枚がついて1万円で募集したところ82名の会員に賛同頂きました。

11月4日(月)には会場の設営があり5名の会員が参加、事前に実行委員の説明を受け、会場に横付けされたトラックのコンテナから荷物を下ろし、会場設営の展開図をもとに、最初にエリア毎に色分けされた伊能大図をフロアに展開し、中図・小図や展示パネルなどを設置、4時間弱の作業でした。



琉球国之図の説明文



設置作業後はじっくりと琉球国之図を堪能